2011 年度「木組のデザインゼミナール」募集に際して

2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分、東北関東地方を未曾有の地震が襲い、その後の大津波によって多くの尊い人命とふるさとの町を流しさってしまいました。

わたしたちはあらためて、大自然の猛威を侮ってはいけないことを思い知らされました。一瞬にして消えてしまった町の風景には、言葉もありません。被災地のみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。

この悲しみを乗り越えて、新たな生活の場を再建することが、わたしたち日本人全体に課せられた試練だと思います。

わたしたちは、阪神大震災を契機に、地震に強い木組の家づくりを実践してきました。
ワークショップ「き」組では、今回も被災地復興に向けて多くの仲間達と支援の輪を広げ、これからも地震に強い家づくりの実践を重ねたいと思います。

今こそ、安全性を追及した木組の家づくりが必要とされる時です。利便性の追求から、手仕事による安心の施工へ、これからの日本の住宅づくりは、大きく舵取りを変えなければならないと思います。

むかしから受け継がれてきた伝統的な構法と素材、家づくりからまちづくりの作法にいたるまでを学びなおすことで、いまを乗り越え、みらいにつなげたいと思います。

これから家づくりを確実な実践に結び付けたいと望んでいる皆さん、安全な木組の実践力をつけ、山と職人と住まい手がつながる安心の家づくりを学びませんか？
皆様の熱意あるご参加をお待ちしています。

2011 年 3 月 23 日

ワークショップ「き」組　代表理事　松井郁夫

2011年　一般社団法人ワークショップ「き」組主催

第8期「木組のデザイン」ゼミナール　募集要項

■　木組の家づくりを身につけたい方に

いま、日本の家づくりは大きな節目を迎えています。
戦後 60 年つづいた簡便な復興住宅の時代から、性能の高い長期優良住宅の時代に変わろうとしています。

そこで見直されてくるのが長い時間を生きた民家の木組みです。「しっかり造って大切に使う長寿命の工夫」を民家に学びませんか？

わたしたちの講座では、伝統構法による日本の家づくりを、職人がこれまで培ってきた木を組む技術に学び、さらに美しい日本の風景を取り戻すために美術の習得を目指します。

対象は、木組の家づくりを学びたい設計者および施工者です。
本講座の特色は、美しいデザインと耐震的な構造のバランスの取れた木組が学べる点にあります。

美術大学出身のメンバーが美術講座を、国土交通省による伝統構法の見直し委員会に参画する、私家版「仕様書」執筆メンバーが木組講座を指導します。

美術と技術の二方向から美しい木組の架構を学ぶ講座です。

講座は「入門コース」と「上級コース」と「実践コース」の 3 講座制です。
実践コースでは、メンバーによる工事中の「木組の家」の工程を学習します。

実際の建物の架構を実践するコースもサポート体制として用意しました。
受講生による実践事例も全国に増えています。

ワークショップ「き」組の家づくりが「平成 20 年度 長期優良住宅先導的モデル事業」の採択を受けたことを契機に、全コースとも「長期優良住宅」に対応する、高い実践力を身につけることができるプログラム構成となっています。

わたしたちは、伝統的な大工技術と国土保全につながる木材の循環の仕組みから、日本の家づくりを考えます。

日本の優れた木組の仕組みを、みなさんと共に「木組の家」を未来へつなげていきたいと思います。

入学は随時受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

■ **定員**：15名程度

■ **入門コース**：講義　4/10、5/8、6/12、7/17、8/21　　美術講座と木組の理念
■ **上級コース**：講義　9/11、10/16、11/20、12/11、1/15　　私家版メンバーによる木組講座
■ **実践コース**：見学　5/7、6/11、7/16、9/10、10/15　　年間を通して現場講座
※　当ゼミナールを初めて受講される方は必ず入門コースからお申込み下さい。

■ **開講日**：4月～8月、9月～1月　基本的に月１回
（入門・上級コースは日曜日、実践コースは土曜日）
（実践コースは木組の家の見学会を予定しており、現場の進行状況により日程が変更される可能性がございます。あらかじめご了承ください）
■ **時間**：10:00～17:00　全5回（詳細は別紙スケジュールを参照）
一泊研修（植林ツアーまたは伐採ツアー、自力建設補助+スケッチ旅行：費用別途）
詳細後日
■ **費用**：**一コース**　6万5千円（1講座1万円×5回もしくはコースごとの回数＋入学金1万5千円）

■ **場所**：一般社団法人ワークショップ「き」組事務局内
(松井郁夫建築設計事務所：東京都中野区江原町1-46-12-102)

■ **講師**：美術講座：松井郁夫、松井奈穂、松井匠
木組講座・設計講座：私家版研究会メンバー：松井郁夫、宮越喜彦、小林一元

■ **美術講座**
「美術を身につける」
家づくりにかかわる基礎的な美術の実技を行い、プロポーションや色彩感覚を養う。
デザインの基本となるスケッチや色面構成、立体造形を学ぶ。

■ **木組講座**
「木組を学ぶ」
初めて木の家を学ぶ人や改めて木組の家を学びたい人のための、実習。
木組の家づくりにかかわる、実施構造図から模型までの木組を学ぶ。
私家版研究会メンバーによる課題と講評。

実際に建てようと計画中の建物を私家版メンバーが添削する「スペシャルプログラム」(別途料金)も用意しました。今すぐ建てる家を木組でつくりたいとお考えの実務者にオススメです。

■ **実践講座**
「現場研修」
実務に役立つ詳細設計や監理を、現場の実際を見て学ぶ。実践的講座。

■ **申し込み**：
所定の申し込み用紙に必要事項を ***手書きで*** 記入の上、下記に郵送する。
一次締め切り　4/1（以降随時受付）

〒165-0023
東京都中野区江原町1-46-12-203
一般社団法人ワークショップ「き」組事務局
「木組のデザイン」ゼミナール　係

■ **問い合わせ**：
一般社団法人ワークショップ「き」組事務局　（松井郁夫建築設計事務所内）
TEL　03-3951-0703　　FAX　03-5996-1370
E-MAIL　info@kigumi.jp

2011年「木組のデザイン」ゼミナール

■入門コース・スケジュール

設計講座10:00～17:00	美術講座	10:00～12:00 休憩　13:00～15:00			一泊研修
4月10日(日)	5月8日(日)	6月12日(日)	7月17日(日)	8月21日(日)	コース共通
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	特別日
・自己紹介 ・オリエンテーション	静物デッサン①	静物デッサン②	色面構成	立体構成	天竜植林・伐採ツアー 自力建設・スケッチ旅行
課題①	・デッサンについて ・紙と鉛筆の使い方 木材の切り株 球体 布　など ・講評	・遠近感 ・質感について ・光と影の大切さ ・構図のとり方 ・講評	・色について ・面で構成する ・2次元の表現 ・講評	・立体について ・木または土の使い方 ・3次元の表現 ・マッスとボリューム ・講評	詳細後日 (費用別途)
・一日設計 木組の ミニマムハウス	木組講座	15:00～17:00			
・敷地の読み方 ・太陽と風の動き ・間取りと架構について	理念編 ・今なぜ木組なのか ・木組の家とは	実践編① ・木の話	実践編② ・架構と間取り	歴史編 ・構法の近代化 ・民家に学ぶ木組の家	
講師全員	松井郁夫	宮越喜彦	小林一元	松井郁夫	
・講評 ・懇親会				・打上げ	

■費用

6万5千円

（1講座1万円×5日＋入学金　1万5千円）

2011年「木組のデザイン」ゼミナール

■上級コース・スケジュール

木組講座　10:00～17:00					一泊研修
9月11日(日)	10月16日(日)	11月20日(日)	12月11日(日)	1月15日(日)	コース共通
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	特別日
架構模型①	架構模型②	架構模型①	架構模型③	架構模型⑤	天竜植林・伐採ツアー 自力建設・スケッチ旅行
・伏せ図の描き方 各自伏せ図作成Ⅰ ・伏せ図の考え方 小林一元 宮越喜彦 松井郁夫	各自伏せ図作成Ⅱ ・矩計図 小林一元 宮越喜彦 松井郁夫	・伏せ図の描き方 各自伏せ図作成Ⅲ ・木拾い ・模型づくり 小林一元 宮越喜彦 松井郁夫	各自伏せ図作成Ⅳ ・模型づくり 小林一元 宮越喜彦 松井郁夫	・積算の方法 模型づくり A2パネル作り 松井郁夫 小林一元	詳細後日 (費用別途)
架構編①	架構編②	架構編③	架構編④	講評会	
・架構と間取り ・単位寸法 ・収納 小林一元	・地盤・基礎・土台 ・柱 宮越喜彦	・耐力壁 ・水平構面 宮越喜彦	・梁 ・床組み ・小屋組 小林一元	発表会 模型とパネルで発表 ・講評 ・意見交換とまとめ 講師全員 ・打上げ	

■費用

6万5千円

（1講座　1万円×5日＋入学金　1万5千円）

受講生が実際に設計・施工している建物で、架構と間取りの講習を受けることも可能です。その場合は規模によって講習費用が変わります。

2011年「木組のデザイン」ゼミナール

■実践コース・スケジュール

実践講座					一泊研修
5月7日(土)午後	6月11日(土)午後	7月16日(土)午後	9月10日(土)午後	10月15日(土)午後	コース共通
					特別日
木組の家の現場見学	木組の家の現場見学	木組の家の現場見学	木組の家の現場見学	木組の家の現場見学	天竜植林･伐採ツアー 自力建設･スケッチ旅行 詳細後日 (費用別途)

■費用
6万5千円
(1講座　1万円×(5日＋1日)+入学金　1万5千円)
講師陣が実際に建設している現場で講義を行うため、現場の進行状況により日程が変更になる可能性があります。あらかじめご了承下さい。
民家園等、入場料が必要なときは別途費用がかかります。
ワークショップ「き」組ビジター会員は入学金のみで参加が可能です。

2011年 「木組のデザイン」ゼミナール　受講申し込み書

申し込み日　　年　月　日

ふりがな		顔写真を 貼付して下さい
氏名		
性別		
年齢		
勤務先 （学生の場合は学校名）		
設計実務年数		
希望するコース	入門コース　／　上級コース　／　実践コース	
	※当ゼミナールを初めて受講される方は必ず入門コースからお申込み下さい。	
設計実務経歴		
受講動機		
連絡先種別	会社　／　自宅	
住所		
電話番号		
FAX		
e-mail		
事務局記入欄		

※記入は必ず手書きでお願いします